

①

参河

刈谷市歴史博物館
企画展

2026.

10/3^土—
11/15^日前期 10/3^土—10/25^日後期 10/27^火—11/15^日

有料展

開館時間：9時—17時（チケット販売は16時30分まで）

休館日：10/5（月）、13（火）、19（月）、26（月）、11/2（月）、9（月）

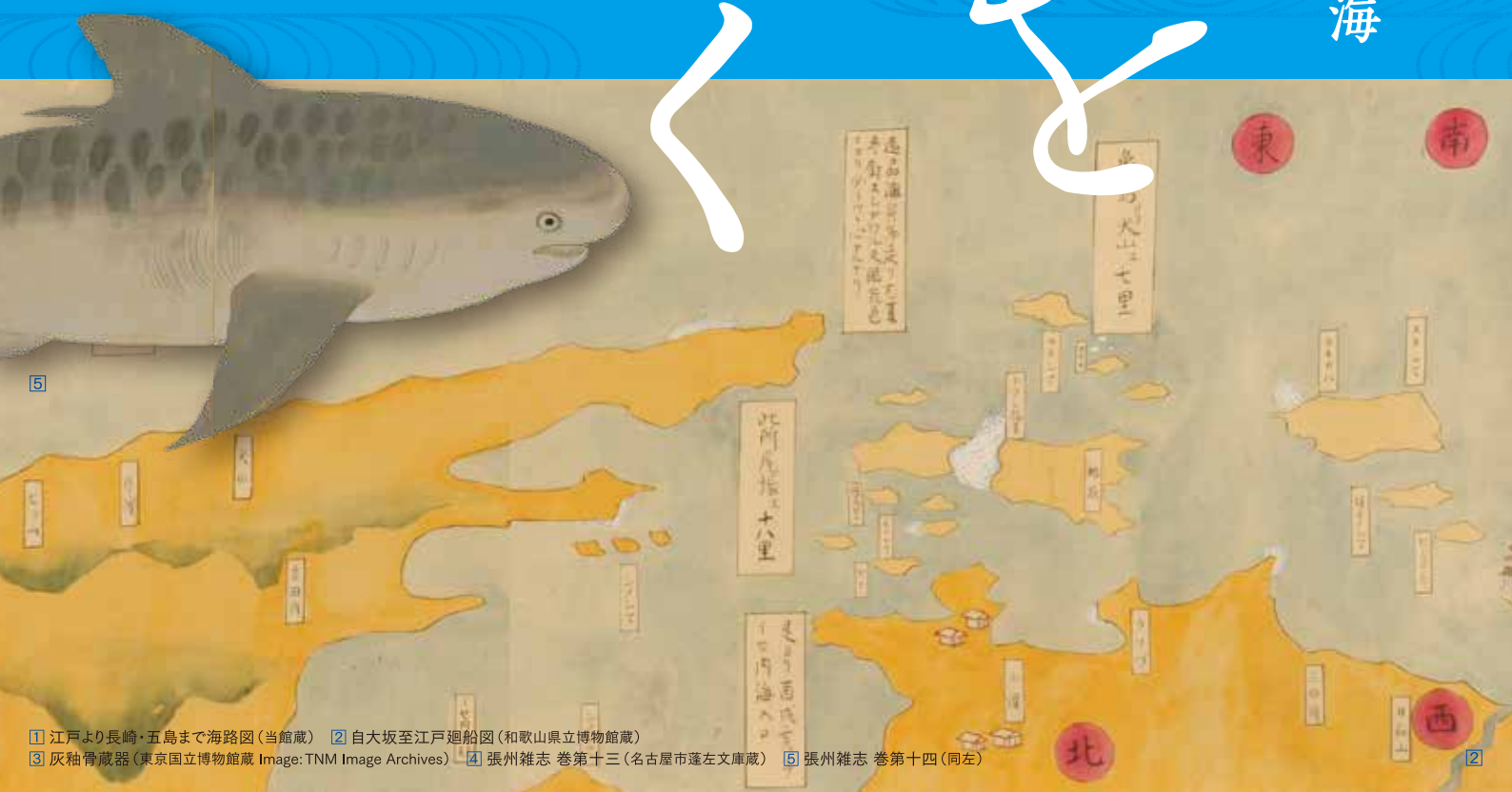
観覧料：一般600円、中学生以下無料

※障害者手帳をお持ちの方及び付き添いの方（1名）は入場無料

※入場の際、手帳（ミライロID可）をご提示ください

刈谷市歴史博物館
KARIYA city Museum of History

河 往 海 と

か
か
い東海
の交通・流通と河海

⑤

① 江戸より長崎・五島まで海路図（当館蔵） ② 自大坂至江戸廻船図（和歌山県立博物館蔵）

③ 灰釉骨蔵器（東京国立博物館蔵 Image: TNM Image Archives） ④ 張州雑誌 卷第十三（名古屋市蓬左文庫蔵） ⑤ 張州雑誌 卷第十四（同左）

②



カワブネモケイ
(知多市歴史民俗博物館蔵)

張州雑誌 卷第十四
(名古屋市達左文庫蔵)



西国御大名船印(東京国立博物館蔵 Image:TNM Image Archives)



【東京都港区指定】織田信長朱印状(慶応義塾図書館蔵)



刈谷城絵図(当館蔵)



【重要文化財】言継卿記 弘治3年(東京大学史料編纂所蔵)

刈谷には、三河と尾張の境目となる境川や逢妻川が流れ、衣ヶ浦に注いでいました。対岸の知多半島には港が点在し、猿投窯・井ヶ谷窯や常滑窯でつくられた焼き物が各地に運ばれ重要な交易の品となっていました。河川を通じて港まで運ばれた品々が全国へと運び出されていくのです。東海地方は東海道に関する内陸交通の研究が盛んですが、伊勢湾海運との繋がりも古代から近世までの長きにわたって重要な交通・交易路として機能していました。本展では、河海を往き交う人・モノを通じて、その航路の広がりや商品流通における舟運の重要性について紹介いたします。



張州雑誌 卷第十四
(名古屋市達左文庫蔵)

自然釉壺
(東京国立博物館蔵
Image:TNM Image Archives)

東海の交通・流通と河海

河海を往く

関連イベント ●は参加費無料(企画展観覧券[半券可]が必要です)

講演会1 ●◆

「セトモノ」はどこへいく」

講師: 山本 智子氏

((公財)瀬戸市文化振興財団 職員)

日時: 10月31日(土) 14時~15時30分

定員: 70人(事前申込制)

締切: 10月12日(月・祝)

講演会2 ●◆

「海賊千賀氏からみた知多半島と伊勢湾・三河湾」

講師: 小川 雄氏(日本大学文理学部 教授)

日時: 11月8日(日) 14時~15時30分

定員: 70人(事前申込制)

締切: 10月18日(日)

パネルボードで工作 一舟とクジラー ◆

講師: 山下 智也(当館学芸員)

日時: 10月25日(日) ①10時~ ②14時~

定員: 各回 10人(事前申込制)

参加費: 500円

内容: パネルボードを貼り合わせ、舟とかつては知多半島周辺でも見られたクジラを作ります。

締切: 10月4日(日)

展示説明会(全2回) ●

講師: 山下 智也(当館学芸員)

日時: 10月3日(土)・18日(日) 14時~15時

※2回講座ですが個別参加も可能です

内容: 第1回 古代・中世・戦国編

第2回 近世編

定員: 70人(当日先着順)

学芸員によるギャラリートーク ●

日時: 10月10日(土)・14日(水)・11月3日(火・祝)
10時~14時~ ※いずれも40分程度

フリートークデー

日時: 10月10日(土)・14日(水)・25日(日)・11月3日(火・祝)
内容: どなたでも声の大きさを気にせず鑑賞いただける日です。

クイズラリー

日時: 会期中

内容: 全問正解の方にはオリジナルグッズをプレゼントします。

申込方法 ◆マークのあるイベントは事前申込制です。当館受付で申込用紙にご記入いただくか、必要事項を記入してFAXもしくは郵送(締切日必着)でお申し込みください。愛知県刈谷市電子申請・届出システムでも申し込みを受け付けております。申込用紙は、当館ホームページでもダウンロード可能です。申込多数の場合は抽選、空席がある場合は当日先着順で受け付けます。

刈谷市歴史博物館

KARIYA city Museum of History

〒448-0838 愛知県刈谷市逢妻町4丁目25番地1
TEL 0566-63-6100 FAX 0566-63-6108 <https://www.city.kariya.lg.jp/rekihaku/>



HP



X

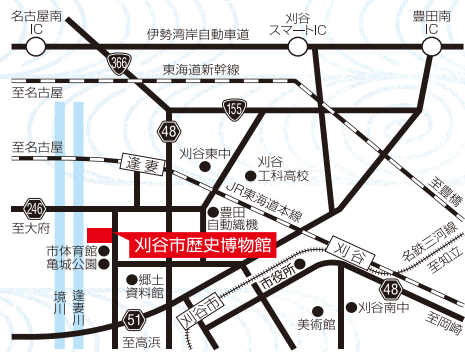


Instagram

周辺情報 相互割引

刈谷市美術館「せなけいこ展 その全仕事」9月12日(土)~11月8日(日)
刈谷市美術館「せなけいこ展 その全仕事」入場券(半券可)の提示で、当日券100円引きになります。
※チケット1枚につき1名1回限り有効 ※割引の併用は不可

刈谷市歴史博物館にて、碧南海浜水族館の入館券(半券可)を提示いただくと、当日券100円引きとなります。
また、碧南海浜水族館にて、刈谷市歴史博物館企画展「河海を往く」の観覧券(半券可)提示で、入場料が大人100円引きと同時入館の小人50円引きとなります。(期間:2026年10月3日(土)から11月15日(日)まで)



公共交通機関: JR東海道本線「逢妻」駅・名鉄三河線「刈谷市」駅から徒歩15分、刈谷市公共施設連絡バス「かりまる」で刈谷市駅から10分、逢妻駅南口から5分(「刈谷市体育館・歴史博物館」下車徒歩3分) お車: 伊勢湾岸自動車道「名古屋南インター」・「刈谷スマートインター」または「豊田南インター」から約20分